

みなさんと力あわせて 実現めざします

これからの
4年間

市民目線で 市政と市議会をチェックします

子どもの医療費は中学校卒業まで無料にします。
国保料を一万円引き下げます。
第2子を無料にするなど保育料を引き下げます。
特養ホームを増やして
在宅重度の待機者をゼロにします。
福祉灯油を実現します。
店舗の改装に補助金が出る
「商店版リフォーム補助制度」を創設します。

津波避難機能を持った
公営住宅を建設します。



市の貯金の減債基金が30億円ありますから、財源は十分あります。

共産党議員団は、いつでもブレずにスジを通します。市民との約束は最後まで守ります。市政や市議会の問題点をタブーを恐れず、真正面から追及します。



消費税増税分は全部市民にしわ寄せ、敬老祝い金もぬくもり助成金も廃止。蝦名市政に「福祉の心」はありません。新図書館は民間ビルに間借り、「文化を大切にす気持ち」もないようです。

議会の与党勢力は、市長を守るためなら市民との約束などお構いなしです。フィットネスセンター廃止では民主と社民が、新図書館では公明党と政進会（旧阿寒クラブ）が「反対する」と言っておきながら、最後は賛成にまわりました。

カジノ賭博NO!! TPPストップ



日本共産党が出なければ
道政も変わりません

石川 明美



市政と市民の確かなかけ橋

村上かずしげ

これまでの4年間

みなさんと一緒に実現してきました

定例議会で毎回、本会議質問をしました

食材から放射能が検出された場合には、その食材は学校給食には使われません。



放射能測定器

給食センターに放射能測定器導入
23年12月議会の質問で、学校給食の食材の放射能検査を行うよう質問。市は、「その考えはない」と答弁しました。しかし、その後の市民運動や父母からの訴えに押され、24年度に5百万円で新規に購入しました。



また、音別でも地上デジタル放送の受信障害を解消するために、パシクル湖畔に受信施設、本町地区に受信アンテナ、また郡部には光ケーブルを敷設しました。



阿寒・音別のテレビ難視聴解決
阿寒地域でのTVの映りずらさの解決のため、24年度に25年度に阿寒本町、26年度に布伏内中継局を改修しました。

鶴野・昭和北など雨水対策で前進
鶴野・星が浦地域の雨水対策の決定打として、星が浦川の河川改修を前提とした測量と土地取得交渉が始まりました。昭和北地区でも、順次、雨水管が整備され、遅れていた排水路北側でも工事の見通しが立ちました。



西港第五埠頭計画を撤回
身の丈を超えた巨大港湾建設の典型の第5埠頭計画が計画の見直しに当たって撤回されることになりました。貨物量はピーク時の三分の二に減ったのに、今度は国際バルク戦略港湾をつくるといういます。さらに厳しく対決します。



阿寒病院

阿寒病院の民営化攻撃を跳ね返す
特定の医療法人の肩入れで、秘密裏に進められていた市立阿寒病院の民営化。23年9月議会で、「民営化ありきのやり方は許されない」と追及。以来、半年間、住民のみならず運動を進めてきました。反対署名は有権者過半数を突破。24年2月議会では「市のやり方は法律無視で、国にも認可されない」と詳細な調査を示して市のデタラメぶりを暴露。市長は慌てふためき、理事者は動揺。議場がざわつきました。この質問をきっかけに民営化は白紙撤回に、市長、副市長は引責辞任となりました。



放射能がれきの受け入れストップ
東日本大震災で放射能に汚染された可能性のある「がれき」を受け入れて処理してほしいとの国の問い合わせに、市は可能と回答しました。私は、「放射能の心配があることから受け入れ方針を撤回せよ」と迫りました。市は放射能汚染の可能性を否定できず、最終的に受け入れの意向を取り下げました。